

■ 船員

船員は船を動かし、雑魚共の相手をさせるのに必須のリソースである。

雇う

船員を雇うには、港に一日以上停泊し、DC20 の Diplomacy, Intimidate, Bluff チェックを通せばよい。金をばらまくことで、ボーナスを得られる (GM 判断)。Infamy の値だけボーナスが得られる。今までに殺してしまった船員の数 ÷ 5 のペナルティがつく。雇う際にコストはかからない。一度に一人で雇える人数は 20 人まで。

分け前

一回の航海が終わる度 (GM 判断) 船員 20 人につき 1Plunder を消費する (切り上げ)。

能力

船員は、Lv[パーティーレベルの平均値 ÷ 2] の Warrior として扱う。

・ 戦闘での活用

- ・ 船員は、ダンジョンや戦闘に連れて行くことが出来る (連れて行く人数は決める)。その場合、必要になるときまで背景として扱い、戦闘中など、必要になったら場に出す。
- ・ 戦闘中に出す場合は、各 PC のターンに 1 回、隣接位置に Free Action で配備出来る。同時に配備出来る数に制限は無い。
 - ・ 同じタイミングで、自分が配備した船員を撤退させることも出来る。撤退させた船員は再度出すことは出来ない。
- ・ 場に出た船員は、hp1, AC/CMD=10+Lv, ST=Lv, Atk=Lv, Dmg=Lv, Speed 30ft, Opportunity Action1 回のクリーチャーとして扱う (Lv はそれを出した PC の Lv を利用)。
- ・ 船員は、配備されたターンには行動できない。以降は、それを配備した PC のターンに AoO を引き起こさない Double Move が取れる。
- ・ Ref half などの攻撃は、ST を通せばノーダメージ (4e のミニオンと同じ扱い)。
- ・ ダメージを受けた船員は戦闘から除外される。
 - ・ 戦闘終了後、除外された船員は Death デッキを一枚引いて、1 以上であれば死亡する。

■ 先生

先生は、船に乗っている強力 (なこともある) な助っ人である。

雇う

先生を雇うには、まず、職業と Lv を指定する。その上で、DC=10+Lv × 2 の Diplomacy, Bluff, Intimidate 判定に成功する必要がある (GM がロールする)。成功した場合、目的の人物が見つかる。5 以上失敗した場合、指定したのと異なる人を雇ってしまう。雇うには、前金として、Lv の二乗 × 100gp を支払う必要がある。

分け前

先生を召喚するたびに、Lv の二乗 × 10gp を払う。

能力

先生の能力には、NPC Codex の該当するキャラクターを利用する。

・ 戦闘での利用

- ・ 1/day, 戦闘中、PC のターン開始時に Free Action で「先生、お願いします」と言うと、PC が取り除かれ、その場に先生が登場する。イニシアチブも同じ場所。
- ・ 先生が動いている間、元の PC は何も出来ない。
- ・ 先生はターン開始時に Free Action で Dismiss することが出来る。その場合、先生のいた場所に即座に PC が登場する。
- ・ 先生の hp が 0 以下になった場合や、その他行動不能になった場合、先生と PC を即座に交換する。
- ・ 先生の hp が 0 以下になった場合、戦闘終了後、Death デッキを 3 枚引く。死ななかった場合、先生は身の危険を感じて即座に分け前を受け取って船を去る。雇ったときと

同じ額をはらって引き留めることも出来る。死んだ場合、Root できる。ただし、渡した前金は既に使われている。